

# メタルニットバーナ

## MNB

- メタルニットバーナは、特殊な耐熱金属繊維を使用して布状に織り上げた素材を使い、様々な形状の燃焼面を持つバーナに加工できる、とてもユニークな表面燃焼バーナです。

### 特長

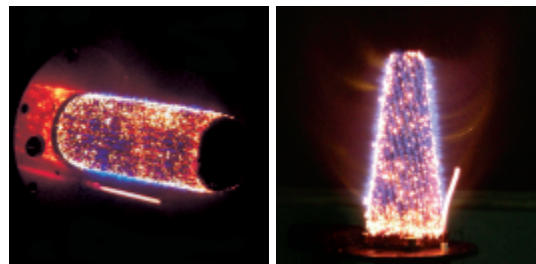
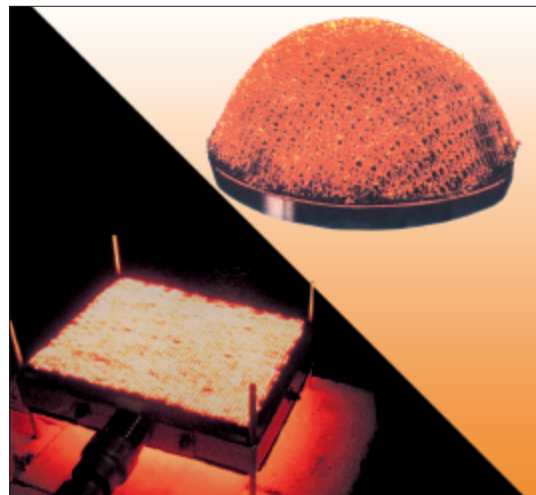
- 安定した燃焼  
本バーナは、予混合方式を採用していますので、広い範囲にわたり安定した燃焼が得られます。
- 幅広い面負荷、ターンダウン比  
面負荷は200~20,000kW/m<sup>3</sup>と広範囲にわたり、ターンダウン比が大きくとれます。  
赤外線放射モードからブルー火炎モードへと火炎性も選べます。
- 低NO<sub>x</sub>、低CO  
完全燃焼し、NO<sub>x</sub>値を低く抑えます。
- 燃焼調整が容易  
メタルニットバーナの燃焼は追従性に優れているので、まるで電気ランプの明るさを調整するように、素早い火力変更にも対応します。

### 主な用途

- 金属加熱  
昇温速度が速く、予熱時間が半減します。  
金型が均一に加熱され、製品の歩留まりが向上します。  
両面形など、バーナ面の形状が被加熱物の形状に合わせて設計できます。  
必要な部分のみを加熱することによって、金型の寿命が伸びます。
- フィーダ、ノズル加熱  
従来、電気ヒータなどで行っていたノズル部分の加熱が、安価なガス燃料で可能です。  
コンパクトな設計により、スペースをとりません。  
加熱部分の形状に合わせたバーナ設計が可能です。  
応答速度が速いので、高効率運転が可能です。

### 取扱上の注意

- 表面負荷  
200~ 1,000kW/m<sup>2</sup> (赤熱モード)  
1,000~20,000kW/m<sup>2</sup> (ブルーフレームモード)
- 最高表面温度  
1,000℃
- 適正空気比  
1.0~1.1
- 材質  
耐熱金属繊維 (Fecralloy)



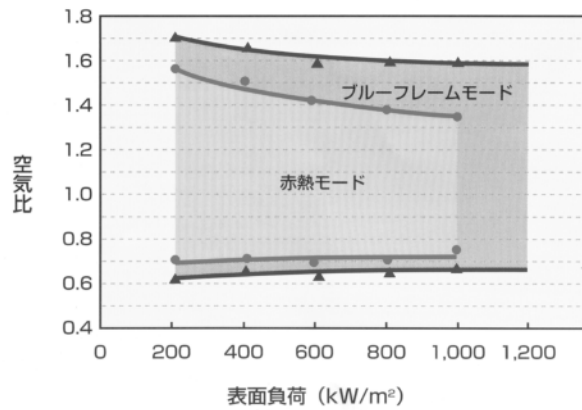
### ■その他

自由な形に加工できる本バーナには、更に様々な用途が考えられます。  
ボイラ、冷温水器、乾燥、ガラス加工、溶湯保持、熱処理関連、材料予熱、給湯器、調理機器、暖房など

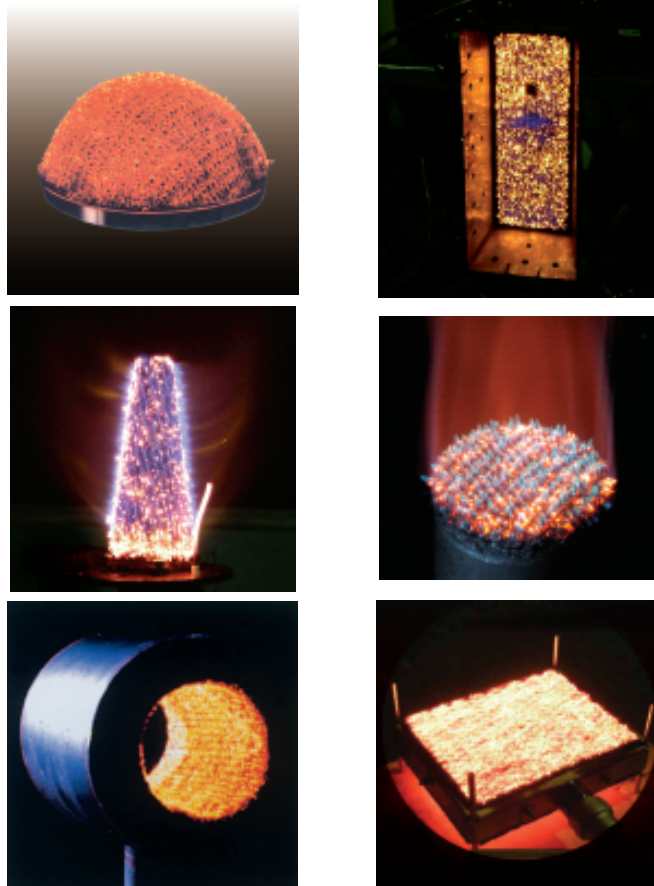
## 取扱上の注意

- 大気中でご使用ください。炉内に設置する場合にはご相談ください。
- 予混合燃焼方式です。空気側にはエアフィルタを取り付けてください。
- 食品加熱に用いる場合はご相談ください。

## データ



## 代表的な形状例



その他の形状についても、ご相談ください。

